

答弁指定事項進捗状況調書

令和6年6月	議員名	小久保 重孝		
	担当部	建設部	担当課	建設課
質問年月日	令和6年6月18日			
質問事項	伊達サイクリングロードの整備について			
<p>【質問要旨】 サイクリングロードは、ずっと以前より地域住民から路面の隆起や穴、溝など全体としてロード面の老朽度合いが高くなっている。また桜の木も手当てが必要な状態と指摘されている。このサイクリングロードの樹木の管理を含めた整備についてどのように考えているのか伺う。(幅員拡幅、標識、道路種類明記)</p>				
<p>【答弁要旨】【答弁者：市長】 本路線の沿道には約1.2キロメートルにわたり桜の木が植えられており、多くが病気に感染しているほか、根の盛り上がりや舗装の劣化により路面が破損している。今後樹木の剪定や伐採を行うとともに、植樹や道路整備を計画的に進めていく。 【答弁者：部長】 1.2キロを一遍にはなかなか難しいので、計画的に例えば年200メートルずつ進めたい。 (桜について)今ソメイヨシノが植えており、ほとんどがてんぐ巣病にかかっている。計画的に6年計画、7年計画という中で、また樹木医と相談しながら路線の整備を図りたい。 (幅員について)現場を確認しながら、対応できるものを検討していきたい。 (標識等について)標識も古い場所もあります。自転車、そして歩行者も通っている。歩行者、または自転車が両方共有する道路として、標識も併せやっていきたい。</p>				
【対応・進捗状況】	対応済 (令和 年 月 日)	<input checked="" type="checkbox"/> 対応中	<input type="checkbox"/> 検討中	<input type="checkbox"/> 実施不可
<p>■令和6年11月18日現在 本路線の整備につきましては、1.2キロメートルを整備区間とし、令和7年から令和12年までの6年計画で整備を行っていく計画です。 整備内容につきましては、舗装修繕と併せて幅員拡幅、桜の木の伐採及び植樹、標識の補修等を行う予定です。 新年度に向けて予算要望を行い、令和7年度から整備を進めたいと考えております。</p>				